

# 憲法守る今が出发点

## 公布70年 金沢各地で集会



憲法公布70年の節目の集会に参加する県民ら  
—金沢市広坂のいしかわ四高記念公園前で

きた。公布から七十年を新たな出发点として、改憲を阻止する動きを加速させましよう」と呼び掛けた。

県平和運動センターや九条の会・石川ネットなど計八団体による県民集会は、同市下本多町の金沢歌劇座で開かれた。元新聞記者で、週刊誌「週刊金曜日」発行人の北村肇さん(68)が講演し、安倍政権による改憲の動きを解説した。

自民党が二〇二二年に示した憲法改正草案と憲法の対照表を示し、基本的人権の本質を規定する九七条をまるごと削除する案などを紹介。「国家が個人の人權の上位に立つという考えが出ており、憲法としてありえない」と苦言を呈した。

参院選や憲法問題についての新聞、テレビ報道についても解説し、「マスメディアを批判しつつも、一人一人の怒りを原点に行動していくことが大事」と訴えた。(管あかり)

憲法公布から七十年を迎えた三日、金沢市内各地で、憲法について考える集会が開かれた。安倍政権下で改憲に賛同する勢力が衆参両院で発議に必要な三分の二以上の議席を占め、改憲の動きを加速させていることに懸念が高まった。

金沢市広坂のいしかわ四高記念公園前では、「憲法公布七十年石川県集会」が開かれた。県憲法を守る会の呼び掛けで、二百人が集まり、護憲を訴えた。主催者を代表し、弁護士岩淵正明代表委員が「憲法で自由と平和が守られて



憲法公布70年を記念した集会で講演する北村肇さん  
—金沢市下本多町の金沢歌劇座で

### 「憲法壊されている」

2016.11.4  
北村肇さん講演

憲法公布70年を記念した市民集会が3日、金沢市下本多町の金沢歌劇座で開かれた。ジ

マに講演し、約400人が耳を傾けた。北村さんは元毎日新聞記者。2004年まで30年間在籍し、社会部デスクなどを歴任した。退職後に雑誌「週刊金曜日」編集長に就任。10年から同誌発行人を務めている。この日の集会は平和運動に取り組み県内8団体が主催した。北村さんは政府が今年4月、「憲法9条は一切の核兵器の保有及び使用を禁止しているわけではない」とする答弁書を閣議決定したことに触れ、「(現行憲法で)必要最小限の武力行使が許されたとしても、核兵器が最小限の武力なのか。既に憲法は事実上、壊されている」との認識を示した。メディアの姿勢については「ジャーナリズムは権力監視が仕事だが、文句が付くのを避

けるため『中立に書こう』という雰囲気になっている。真ん中に立つ権力が勝ってしま

紙面編集 田村賢一

2016  
11.4  
+中国

権の思いが出ている。何か何でも憲法改悪を阻止しなければならぬ」と訴えた。

憲法公布日に当たる文化の日に合わせて街宣した。森一敏、日本田起子の両氏が市議もマイクを握った。「運動がいに強く」

県憲法を守る会

金沢市のいしかわ四高記念公園では、県平和運動センターなど5団体で構成する「県憲法を守る会」の憲法公布70年県集会が開かれた。約200人が集まり、弁護士岩淵正明代表委員は「憲法を守る必要は全くない。われわれの運動をさらに強化しなければならぬ」と述べた。南入田への自衛隊派遣に反対する集会アピールを宣言した。

表は3日、金沢市香林坊トリオ前で街頭演説し、自民党の改憲草案について守り、戦争する国づくりを「基本的人権を定めた97条を削除したことに安倍政権が関与された」

### 「憲法改悪を阻止」

社民県連合が街宣

社民県連合の盛本芳久代表は3日、金沢市香林坊トリオ前で街頭演説し、自民党の改憲草案について守り、戦争する国づくりを「基本的人権を定めた97条を削除したことに安倍政権が関与された」